

心からの敬意と感謝の気持ちを込めて



市政功労者表彰を受賞された山折哲雄さん

11月3日、本市の市政推進に尽力をいただいた人や、篤志をいただいた皆さんを表彰し、感謝の意を表するとともに、市政のさらなる発展を願って「亀岡市自治振興式典」を、ガレリアかめおかで開催しました。

菊花の香りに会場が包まれる中、女声コーラス「五月会」の美しい歌声で開式した式典では、桂川市長が「厚く公徳

平成29年度自治振興式典表彰者 (敬称略・順不同)

自治功労者

小島 義秀/竹田 幸生/菱田 光紀

篤志者

亀岡交通安全協会
亀岡保津川ライオンズクラブ
亀岡ライオンズクラブ/宗教法人 大本

市政功労者

行政分野

浅野 良男/栗山久美子/長澤 滋
平井 國晴/廣瀬千鶴子/八木 榮三
山折 哲雄

福祉・医療分野

安藤 和子/内田 和彦/鎌田雄一郎
加舎 緑/木村 尚史/關本 卓男
八田比登美/南 八興/芳野 重徳

文化・スポーツ分野

山内 照幸

経済産業分野

浅田 孝/田中 栄一/山脇 英富

環境保全分野

岡野 宗忠/俣野 和己

感謝状贈呈者

安藤・中島特定建設工事共同企業体
岩崎 悦子/大井小学校 PTA
亀岡市造園事業協同組合
亀岡市造園事業協同組合青年部
黒川・おかもと特定建設工事共同企業体
曾我部町クリーンかめおか
高山・長谷川特定建設工事共同企業体
畑野町青少年育成協議会/畑 正高
八紘・津原特定建設工事共同企業体
前平・ナミデン特定建設工事共同企業体
マルホン自動車株式会社
森 淳/八木 春美

の心をお示しいただきました皆様や、亀岡市政の発展と市民福祉の向上に、言い尽くせぬご尽力をいただきました皆様に対しまして、市民を代表いたしまして、深く敬意を表しますとともに、心から感謝を申し上げます」と式辞を述べました。

その後、受賞者を代表して自治功労者表彰を受賞された市議会議員の菱田光紀さんが「受賞者それぞれにはじめの第二步があつて今日に至っております。これもひとえにお世話になりました皆様の支えの賜物です。この受賞を励みに、今後も『選ばれるまち』『住み続けたいまち』『づくりの一助となるよう頑張ります』と謝辞を述べられると、約400人の出席者から大きな拍手が贈られました。

また、生涯学習の振興に貢献された人をたたえる「第17回生涯学習賞」の受賞者が発表され、「生涯学習大賞」「石田梅岩賞」は、宗教学者として、宗教史を中心とした研究を行い、死生観、日本人の心性、民衆の思想などを論じ、人生についての考察を深め、生き方についての多くの著書を記すとともに、全国各地で講演を行うなど、多くの人々の心の支えとなる活動を展開されている山折哲雄さん(宗教学者、京都府)に贈ることになりました。

また、「生涯学習共生賞」「上田正昭賞」は、里山の保全が課題となっている時代にあつて、竹と樹木の共生のための活動に取り組み、生態系

の観察や調査研究、竹の利用についての研究を行い、自然との共生を目指した学習活動を長年にわたって実施、自然環境保全に貢献されている「特定非営利活動法人 八幡たけくらぶ(八幡市)に贈ることになりました。

なお、「生涯学習奨励賞」は、地域に根差した生涯学習関連事業として体操・健康・レクリエーション分野を中心とした活動を長年にわたり展開し、亀岡市の地域の活性化、イメージアップにつながる多大な貢献をされている吉中康子さん(京都学園大学教授、亀岡市)に贈ります。

各賞贈呈式と山折さんの記念講演は、来年2月12日(月祝)、第79回コレージュ・ド・カメオカ(ガレリアかめおか)で行いますので、皆さんぜひお越しください。

かめおか霧の芸術祭の拠点「KIRI CAFE」プレオープン!



▲開放的なガラス窓に「KIRI」の文字が映えます

亀岡市では、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックや京都スタジアム(仮称)完成に向けて、文化芸術を通じ亀岡の魅力発信するとともに、新たな観光資源の創出を目的として「霧の芸術祭」の開催準備を進めています。

10月29日には、千歳町の古民家において第2回かめおか霧の芸術祭実行委員会を開催。会場とな



▲霧の亀岡の美しさを共有(11月11日)

った古民家は京都造形芸術大学の学生が中心となって改修し、「かめおか霧の芸術祭」の拠点「KIRI CAFE」として活用される予定です。今回の実行委員会では、委員をはじめ地元千歳町の皆さん、改修に関わった学生を交えて、「かめおか霧の芸術祭の構想・目指すところ」をテーマに対談やワークショップを実施し、古民家の活用や亀岡での文化芸術活動について意見を交わしました。



▲古民家らしさを残す「アート」な店内

また、11月11日には同会場において、文化資料館文化財講座と提携した芸術祭関連イベント「霧の亀岡、上から見るか!、下から見るか!」を開催。パラグライダーで飛行しながら亀岡のまちを撮影されている柳田昭彦さん(京都府、日向工房代表)より、空から見た亀岡の霧の様子などをお話いただきました。

今後「KIRI CAFE」から広がりをもてる霧の芸術祭に、どうぞご注目ください。

やさしい健康講座第120回



亀岡市立病院 糖尿病内科部長 眞野 英 濱口 真 専門分野 糖尿病学

市民の皆さんの健康に関して、今回は市立病院の医師が、専門分野についてアドバイスをします。

糖尿病と健康診断

糖尿病は、インスリンというホルモンの作用が十分でないため血糖値が高くなっている状態です。自覚症状としては、口渇・多飲・多尿・全身倦怠感・体重減少などがありますが、こういった症状を自覚することなく、糖尿病が続く場合が多々あります。自覚がなくても、糖尿病が続くと、神経、目、腎臓、血管といった大切な臓器が障害され、糖尿病の合併症が発症します。し

かし、糖尿病は、糖尿病と診断された後も健康状態を保つことが可能な疾患です。血糖値や体重をなるべく正常に近づけて健康状態を保つことを「糖尿病をコントロールする」といいます。糖尿病をコントロールするためには「正しい知識を持ち確実にその知識を生かすこと」が大切です。亀岡市立病院では、正しい知識の普及のため糖尿病教室を開催しております。糖尿病をコントロールする正しい知識のため、こういった機会をお役立てください。

また、糖尿病では、早期に見診断し、コントロールすることが薦められます。健康診断で高血糖や尿糖が指摘された場合、さらに尿たんぱくが陽性的場合、必ず医療機関を受診してください。